

令和3年度 SAITEC北部研究所 研究・支援成果発表会 第2回 埼玉ブランド食品開発支援セミナーのご案内

オンライン開催

SAITEC北部研究所の研究成果発表会及び埼玉ブランド食品開発支援セミナーを開催します。味覚センサーや揮発性成分解析システムを活用した新商品開発など、企業の皆様に役立つ内容となっています。是非、ご参加ください。

- ❖ 日時 令和3年10月28日(木) 13:30~16:40(接続開始13:00)
- ❖ 会場 オンライン(Zoom) ※開催前日までに参加URLをご案内します。
- ❖ 定員 50名 ※定員になり次第締め切ります。

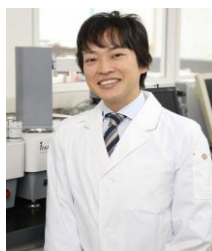
SAITEC北部研究所の研究・支援成果発表会 (13:30~14:20)

未利用粉によるパンの風味向上技術の開発、酒造原料米の溶解特性予測、水分活性測定装置の開発、農作業の負担軽減のための冬季白菜頭部結束機の開発支援など、当所の研究・支援成果を発表します。

講演① (14:30~16:00)

「味覚センサー・揮発性成分解析システムを活用した新商品開発について」 —おいしさの三大要素を考える—

講師 株式会社 味香り戦略研究所 主席研究員 高橋貴洋 氏



ヒトは食べるときに限って五感を総動員すると言っても過言ではありません。その中でも食品のおいしさの3大要素は「味・におい・食感」です。まずはおいしさの3大要素を理解し、さまざまな事象を知り、体験することが食品の開発には重要です。講演では、味覚センサーや揮発性成分解析システムのデータ活用を通じて、「おいしさ」とは何か？に答えていきます。

講演② (16:10~16:40)

「中小企業におけるハラール食品への取り組みについて」

講師 埼玉県よろず支援拠点 コーディネーター 大坪晏子 氏



近年注目を集めているハラール食品。実際に参入しようとする、わからないことも多く中小企業にとってハードルが高いと言われています。講演では、ハラール食品とは何か、その市場性や認証制度の現状、商品開発に成功している事例などを紹介します。

<講演者の紹介>

高橋 貴洋 氏

東京理科大学大学院理学部化学科2007年卒大学院修士課程卒。在学中に味分析に興味を持ち、株式会社味香り戦略研究所に入社。現在、10万アイテム以上の味分析を行い味のデータベース構築・解析などを手掛ける。農林水産省や自治体、大学などで講演を行うほか、TVなどのメディアに多数出演。著書に「うまい！」の科学 データでわかるおいしさの真実（イースト新書Q）、「人工知能を用いた五感・認知機能の可視化とメカイズム解明（共著、技術情報会）」など。

大坪 晏子 氏

埼玉県よろず支援拠点コーディネーター。主な支援分野は商品開発、販路開拓、品質管理、事業連携。フードビジネスコーディネーター、国際HACCP同盟認定リード・インストラクター。著書に「飲食店のためのおいしいハラル食の導入ガイド（楽工社）」、「食品衛生のプロが教える飲食店のHACCPがよくわかる本（旭屋出版）」、「食品加工が一番わかる（技術評論社）」など。

申込方法（締め切り 令和3年10月21日（木））

※定員になり次第締め切ります。

E-mailにて、下記のとおりお申し込みください。（1名様ごとにお願ひします。）

- 申込先メールアドレス:kofuka@saitama-itcn.jp
- 件名:研究支援成果発表会、セミナー申し込み
- 入力事項(メール本文に次の事項をベタ打ちで入力してください)
 - ・受講者氏名(ふりがな)・企業名・役職・所在地・電話番号・メールアドレス
 - ・参加区分(研究・支援成果発表会／セミナー)の入力
 - ・今後、セミナー等を御案内してよい場合は希望されるご案内方法「郵便、FAX、E-mail」のいずれかを入力
- * 登録されたメールアドレス宛に参加用URL、ミーティングID、パスワードを開催前日までに送ります。
- * インターネット環境があれば、御自身の端末(パソコンやタブレット、スマートフォン等)から、上記URLをクリック又はミーティングIDとパスワードを入力し参加(視聴)できます。
- * 開催当日、接続開始時刻13時00分以降に、各自の端末からご参加ください。
- * Zoomを初めて使用される方は、事前に「接続テスト」を実施されることをお勧めします。下記URLにアクセスしてください。

<https://zoom.us/test>



埼玉県のマスコット
「コバトン」

主催:埼玉県 後援:(公財)埼玉県産業振興公社・埼玉県よろず支援拠点
問合せ先:埼玉県産業技術総合センター北部研究所

総務・事業化・製品開発支援担当

電話 048-521-0614 E-mail kofuka@saitama-itcn.jp